

阪神大学野球の入れ替え戦出場決定戦が明日15日正午から、万博記念公園野球場（大阪府吹田市）で行われる。同決定戦は、2部東リーグ優勝の大通電（5季ぶり3度目）と同西リーグ優勝の神戸国際大（4季連続8度目）が対戦する。先に2勝したチームが、1部6位関西国際大との入れ替え戦（26日から予定）に臨む。

大通電大阪最短で昇格だ

昨季の入れ替え戦で惜しくも2部降格となつた大阪電通大。今季は9勝1敗で優勝し、最短1季での1部昇格を目指す。打つては40打数13安打の杉本祥太内野手（3年II箕面学園）、今季2本塁打を放つている田川大智内野手（4年II日本航空石川）、打率.315トップの水野堅斗外野手（2年近江兄弟社）らを中心につなぎ得点を重ねる。投げては、1年生ながら4試合登板し防御率0・98の森本貫太投手（大阪偕星学園）、5試合に先発出場し20奪三振の鈴木祐真投手（3年II大商大堺）らが最少失点に抑え、攻撃を援護する。中本拓人主将（3年II北照）は自分たちの代で絶対に1部に戻る。決定戦はそのための通過点。しっかりと勝てるようにしていき」と闘志を燃やす。

に対する神戸国際大は、8勝1敗1分で4季連続の優勝をつかみ取った。攻撃では、今季リーグトップ4本塁打の山本将吏内野手（2年愛知啓成）、打率4割超えの藤原楓凡外野手（4年II聖光学院）、杉野堅志郎外野手（2年II日南学園）、小野脩平外野手（3年II三田松聖）らが



大阪電通大の水野
外野手

◆大阪電通大硬式野球部 1962年（昭37）創部。部員数108人。

打線をけん引し、大量得点を奪う。投手陣は、4試合先発出場の柳本涼乃介投手（2年II神戸国際大付）、7試合登板33奪三振の浜谷直生投手（3年II加茂咲星）らを筆頭に相手打線を封じ込めるかが勝利の力ぎを握る。昨季は決定戦で関西外大に負け、1部昇格のチャンスを逃してしまっただけに、決定戦への思いは強い。長谷川修都主将（4年II東海大大阪仰星）は「2部降格してから4回目の挑戦なので、そろそろ（1部に）上がりたいし、後輩にも1部を経験させてあげたい」と意気込みを語った。

◆2部西リーグ勝敗表												P
	Pはポイント（勝ち3、引き分け1、負け0）											
順	大学名	神國大	獨協大	流科大	関福大	宝医大	兵庫大	試	勝	負	分	P
①	神國大	302 1404	908 409	9△9 804	1204 700	700 1202	108 11	1	1	25		
②	獨協大	203 4014	0	207 503	201 601	801 800	201 1200	107 11	3	0	21	
③	流科大	809 904	702 305	0	502 407	1303 1403	401 801	107 11	3	0	21	
④	関福大	9△9 408	102 106	205 704	0	503 1001	602 900	105 11	4	1	16	
⑤	宝医大	4012 007	108 008	3013 3014	305 1010	0	209 301	101 11	9	0	3	
⑥	兵庫大	007 2012	102 0012	104 108	206 009	902 103	0	101 11	9	0	3	

◆2部東リーグ勝敗表												P
	Pはポイント（勝ち3、引き分け1、負け0）											
順	大学名	電通大	桃山大	追門大	経法大	帝塚大	摂南大	試	勝	負	分	P
①	電通大	402 1101	902 605	301 603	304 1000	802 1000	1091	0	27			
②	桃山大	204 703	1101 1104	201 200	1101 802	101 802	1073	0	21			
③	追門大	209 506	302 307	0	507 801	305 201	1055	0	15			
④	経法大	103 106	1011 4011	705 108	301 604	801 900	1055	0	15			
⑤	帝塚大	403 306	102 002	503 102	103 406	801 300	1046	0	12			
⑥	摂南大	208 0010	1011 208	105 5012	108 009	003 104	10010	0	0			

◆3、4位は前季の結果により決定